

工		よみ ク コウ	弓		よみ ゆみ (キユウ)	丸		よみ まる まる ガン まるーめる	刀		よみ かたな トウ
れいぶん	ことば		れいぶん	ことば		れいぶん	ことば		れいぶん	ことば	
紙ねん土で工作をする。 <small>かみ だい だい だい だい だい ねん 土 土 土 土 土 で 工 工 工 工 工 作 を す る 。</small>	工具 <small>こうぐ</small> 工場 <small>こうじょう</small> 大工 <small>だいこう</small>	工 工	弓矢を引く。 弓矢をまとに当てる。 <small>ゆみや ゆみや を ひく 。</small> <small>あ</small>	弓矢 <small>ゆみや</small> 弓なり <small>ゆみ</small> 弓形 <small>ゆみがた</small>	弓 弓	丸い玉がころがる。 花丸をもらう。 <small>まる まる はなまる</small>	一丸 <small>いちがん</small> 丸太 <small>まるた</small> 花丸 <small>はなまる</small>	丸 丸	小刀でえんぴつをけずる。 刀をぬく。 <small>こがたな こがたな を ぬく 。</small>	日本刀 <small>にほんとう</small> 木刀 <small>ぼくとう</small> 小刀 <small>こがたな</small>	刀 刀
	かくすう			かくすう			かくすう		かくすう		
	3			3			3			2	

工

こう

と

土

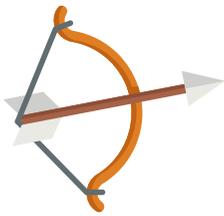
つち

にているかん字



弓

ゆみ



丸

まる

と

九

きゅう

にているかん字



刀

かたな

と

カ

ちから

にているかん字



公		よみ	午		よみ	戸		よみ	元		よみ
		(おおよけ) コウ			ゴ			と コ			も ガ と ゲ ン
れいぶん	ことば	公	れいぶん	ことば	午	れいぶん	ことば	戸	れいぶん	ことば	元
公園 こうえん	公務員 こうむいん		正午 しょうご	午前 ごぜん		戸締まり とじ	元気 げんき				
公えんであそぶ。 おかしを公平に分ける。	公平 こうへい		正午にかねがなる。 午後から出かける。	午後 ごご		戸外 とがい	元気な子ども 元どおりになる。				
かくすう	かくすう		かくすう	かくすう		かくすう	かくすう				
4	4	4	4	4	4						

公

えん



ここを出すと
ちがうかん字に
なっちやうよ

午

きをつけてね



戸

じまり



元

日



心		よみ	少		よみ	止		よみ	今		よみ
		こころ シン			すく ショウ すくない			とどシ めまる			いま コン
れいぶん	ことば		れいぶん	ことば		れいぶん	ことば		れいぶん	ことば	
はや まとの 中心 ちゅうしん まとの中心をねらう。	ちゅうしん 心配 しんぱい 心ぞう しん	心	もう少し すこ 食べたい。 た この冬は雪の日が少ない。 ふゆ ゆき すく	しょうねん しょうじょ 少年少女 たしょう 多少	少	あめ ちゅうし 中止になった。	ちゅうし 中止 きん止	止	いま 今から楽しみだ。 たの 今週のよてい。 こんしゅう	いまどき 今回 こんかい 今月 こんげつ	今
はや 早ね早おきを心がける。 こころ	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	4			4			4			4	

中心
ちゅうしん



多い
おお

少
すく

ない




きん

止
し



今年
ことし

今日
きょう

とくべつなよみかた



父		よみ	内		よみ	太		よみ	切		よみ
		ちち フ			うち			ふふ タ とと タイ ーい			きき (セツ) ーる (サイ)
れいぶん	ことば	父	れいぶん	ことば	内	れいぶん	ことば	太	れいぶん	ことば	切
そ 父の日のプレゼント 父母の家にいく。	父親 父母 父の日	父	校内ほうそう 線の内がわを歩く。	内容 校内 内側	内	太ようがまぶしい。 太い木	太よう 太巻き 丸太	太	はさみで紙を切る。 大切な人	親切 切手 大切	切
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	4			4			4			4	

父

とう

さん

とくべつなよみかた

外

そと

内

うち

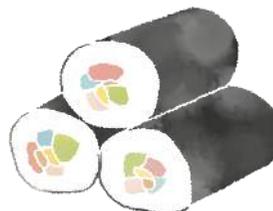


「内」と「外」は
はんたいのいみだよ。

太

ふと

まき



切

き

る



友		よみ	毛		よみ	方		よみ	分		よみ
		とも ユウ			け モウ			かた ホウ			わ わ わ フン か か か ン、 つ かる づ る
れいぶん	ことば	友	れいぶん	ことば	毛	れいぶん	ことば	方	れいぶん	ことば	分
竹馬の友 ちくばのとも	友達 ともだち	友	毛玉 けだま	毛ふをかける。 かみの毛をくしでとかす。	毛	南の方がく みなみほう	方角 ほうかく	方	二分まつ。	五分間 ごふんかん	分
友じょうのしるし	親友 しんゆう	友	毛筆 もうひつ		毛	せいぎの味方 みかた	方法 ほうほう	方	分かれ道に出る。 わかれみち	水分 すいぶん	分
	友情 ゆうじょう	友	髪の毛 かみけ		毛		話し方 はなしかた	方		分かれ道 わかれみち	分
	かくすう		かくすう		毛		かくすう			かくすう	
	4		4		毛		4			4	

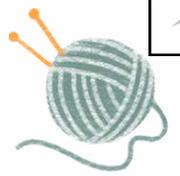
友

ともだち



毛糸

けいと



方 万

「方」と「万」
どこがちがうかな？



じかんのよみかた

一分	いっぶん	七分	ななぶん
二分	にぶん	八分	はっぶん
三分	さんぶん		はちぶん
四分	よんぶん	九分	きゅうぶん
五分	ごぶん	十分	じっぶん
六分	ろっぶん		じゅっぶん

広		よみ	古		よみ	兄		よみ	外		よみ
		ひひひひひ ろろろろろ う げがめまい るるる			ふふコ るる すい			あに キヨウ ウ (ケイ)			ははほそ ずずかと れるす る (ゲ)
れいぶん	ことば		れいぶん	ことば		れいぶん	ことば		れいぶん	ことば	
広い家 ひろ いえ	広場 ひろば 広告 こうこく 広がり ひろ	広	中古の車 ちゆうこ くるま 父の大切な古いカメラ ちち たいせつ ふる	古代 こだい 使い古し つか ふる 古本 ふるほん	古	兄弟 きょうだい 兄と姉 あに あね	兄弟なかがよい。 きょうだいい あに	兄 あに	町の外れまで来た。 まち はず まで きた	外国 がいこく 外がわ そと	外
	かくすう			かくすう		かくすう		かくすう	かくすう		
	5			5		5		5		5	

はねを
ひろ
げる。



カタカナの「ム」に「て」をのせて
「広」

ふるほん
古本

つきだすよ
古



にい
兄
さん

とくべつなよみかた

そと
外
うち
内

「内」と「外」は
はんたいのいみだよ。



冬		よみ	台		よみ	矢		よみ	市		よみ
		ふゆ トウ ゆ ウ			タイ ダイ イ イ			や (シ)			いち シ ち
れいぶん	ことば	冬	れいぶん	ことば	台	れいぶん	ことば	矢	れいぶん	ことば	市
冬みんなから目ざめる。	楽しい冬休み		家の台どころ 台風がすぎた。	台所 台数 台風		矢をはなつ。 矢じるしの方こうにすすむ。	弓矢 矢印 矢面		市みんなまつりが行われる。	市場 市町村 朝市	
冬休み	冬眠										
	冬至										
かくすう				かくすう			かくすう			かくすう	
5			5		5		5				

冬 とう
みんな



一 いち
台 だい
のじてんしゃ



「ム」と「ロ」にでるね
カタカナの
台

矢 や
じるし



市 し
町村 ちやうそん

たてのせんは
つながっていないよ
市

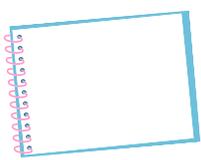


用		よみ	北		よみ	母		よみ	半		よみ
		もち ヨウ ー いる			きた ホク た ク			は ポ は			なか ハン かー ば
れいぶん	ことば	用	れいぶん	ことば	北	れいぶん	ことば	母	れいぶん	ことば	半
用じを思い出す。 はさみを用いる。	用意 画用紙 用事		北風 南北 北極	北風がふく。 北きよく星を見つける。		母親 父母 祖母	母の日 そ母と歩く。		九月の半ば し合の後半。	半分 半ば 後半	
かくすう	5		かくすう	5		かくすう	5		かくすう	5	

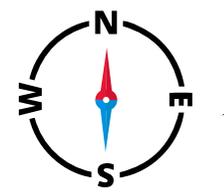
画が

用

紙し



北



きた

西にし

東ひがし

南みなみ

母

かあ

さん

とくべつなよみかた



半

はん

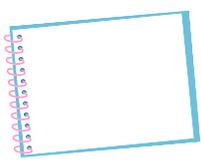
ぶんにかきる。

用		よみ	北		よみ	母		よみ	半		よみ
		もち ヨウ ー いる			きた ホク た ク			は ボ は			なか ハン かー ば
れいぶん	ことば	用	れいぶん	ことば	北	れいぶん	ことば	母	れいぶん	ことば	半
用じを思い出す。 はさみを用いる。	用意 画用紙 用事		北風 南北 北極	北風がふく。 北きよく星を見つける。		母親 父母 祖母	母の日 そ母と歩く。		九月の半ば し合の後半。	半分 半ば 後半	
かくすう	5		かくすう	5		かくすう	5		かくすう	5	

画が

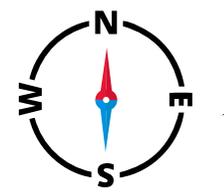
用

紙し



北

きた



西にし

東ひがし

南みなみ

母

かあ

さん

とくべつなよみかた



半

はん

ぶんにかきる。

合		よみ	行		よみ	考		よみ	光		よみ
		あああカガゴ わわうツツウ せす せる			おゆいギコ こなくくヨウ う			かんコウ がーえる ウ			ひひコウ かりかーる る
れいぶん	ことば	合	れいぶん	ことば	行	れいぶん	ことば	考	れいぶん	ことば	光
答え合わせする。 テストに合かくした。	合格 合唱 試合	合	三行目からよむ。 学校へ行く。	旅行 行き先 行い	行	よい考えがうかぶ。 さん考書を買う。	考え 思考 参考	考	日光をあびる。 太よの光	かん光 いな光 日光	光
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	6			6			6			6	

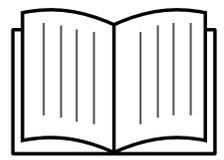
かえるの



合

ししょう

三行目



さんぎようめ

よい

うかぶ。



考

えが

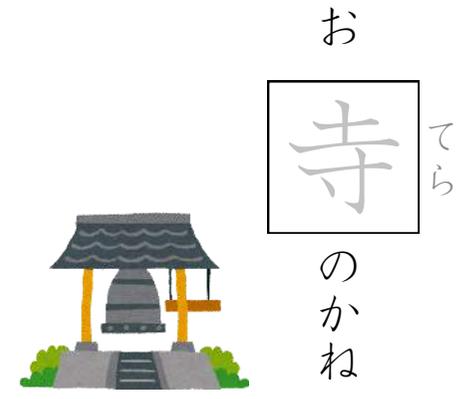
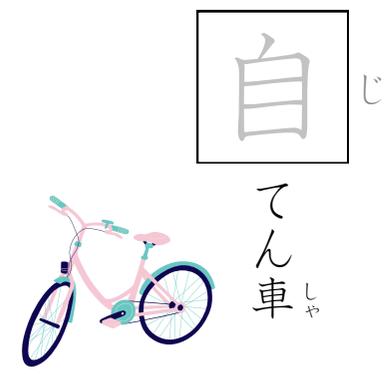
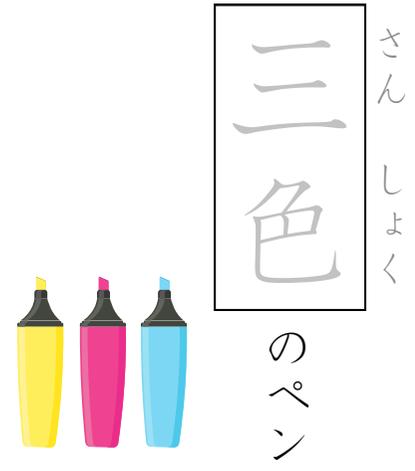
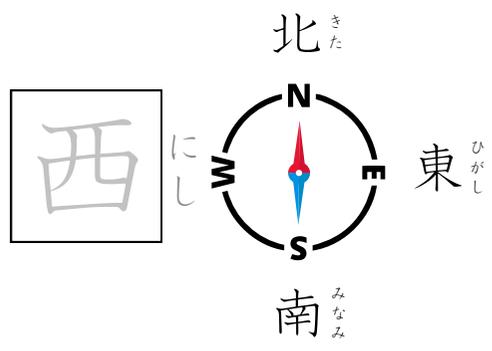
日光



にっこう



西		よみ	色		よみ	白		よみ	寺		よみ
		にサイ しイ			いろシ ろキ ヨク			みシ ずジ か ー ら			て ら ジ
れいぶん	ことば	西	れいぶん	ことば	色	れいぶん	ことば	白	れいぶん	ことば	寺
えきの西 ほくせい 北西から風がふく。	にしぎ にしぐち 西日 せいぶ 西部 とうざい なんぼく 東西南北		さんしよく あかい 赤色の絵の具 さんしよく 三色のペン	みずいろ にしよく 二色 しきし 色紙		みずか じ 自てん車にのる。 みずか 自らすすんで行こうする。	じぶん じぶん 自分 じぶん 自動車 じぜん 自然		てら お寺のかねがなる。 じ 大きな寺いん	やまてら やまてら 山寺 じ 寺いん	
かくすう			かくすう			かくすう			かくすう		
6			6			6			6		



当		よみ	池		よみ	地		よみ	多		よみ			
		あーとウ あーたる			いけ ち			ジ ち			おーい おーい			
れいぶん	ことば	当	れいぶん	ことば	池	れいぶん	ことば	地	れいぶん	ことば	多			
べん当を食 ^た べる。	当 ^あ せん 当 ^あ たりくじを引 ^ひ く。		電池 ^{でんち} が切 ^き れる。 池 ^{いけ} をながめる。	地球 ^{ちきゅう}		地 ^ち きゅうぎを回 ^{まわ} す。	地面 ^{じめん}		地 ^ち 下道 ^{ちかどう}	多 ^た 数 ^{すう} けつできめる。		多 ^た 分 ^{ぶん}	多 ^た 数 ^{すう} けつ	多 ^た 少 ^{しょう}
	弁当 ^{べんとう}													
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう				
	6			6			6			6				

べん



当^あ

とう

でん



池^い

ち

地^ち



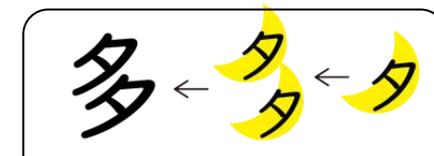
きゅう

多^た

お

お

い



「夕」をかさねて
できたんだって!



毎		よみ マイ	米		よみ こまべ めい	肉		よみ にく	同		よみ おなじ ドウ
れいぶん	ことば	毎	れいぶん	ことば	米	れいぶん	ことば	肉	れいぶん	ことば	同
まいにち 毎日のしゅうかん まつりに毎年さんかしている。	まいしゅう 毎週 まいかい 毎回 まいど 毎度	毎	こめ 米つぶがつく。 しんまい 新米がおいしいきせつ	べいこく 米国 こめだわら 米俵 しんまい 新米	米	にく 肉やへおつかいに行く。 にく きん肉つうがづらい。	ぎゅうにく 牛肉 にく やき肉	肉	おなじ 同い年のいとこがいる。 どうじ ほぼ同時にゴールした。	どういつ 同一 おなじ 同い年 どうじ 同時	同
	かくすう			かくすう			かくすう		かくすう		
	6			6			6		6		

海 うみ 毎 まい

「毎」と「海」
にてるよね。



同 どう

時に食べる。

やき
肉 にく
と
米 こめ
を

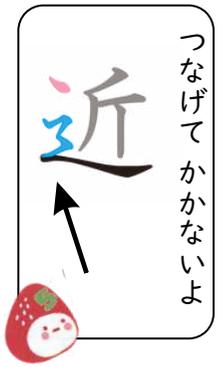


肉 にく 同 どう

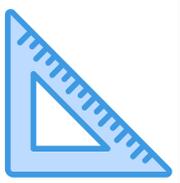
どちらも おなじ かたちを
つかっているね

近		よみ	汽		よみ	角		よみ	何		よみ
		ちか い			キ			つか のど			な んに
キ	ン										
れいぶん	ことば	れいぶん	ことば	れいぶん	ことば	れいぶん	ことば	れいぶん	ことば	れいぶん	ことば
近	近所	汽	汽車	角	四角形	角	何者	何	何者	何	何
近	遠近	汽	汽車	汽	三角	角	何	何	何	何	何
近	近道	汽	汽車	汽	三角	角	何	何	何	何	何
かくすう		かくすう		かくすう		かくすう		かくすう		かくすう	
7		7		7		7		7		7	

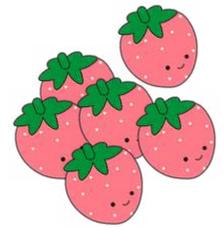
近
ちか
い



汽
キ
車



三
さん
角
かく
じょうぎ



何
なん

こあるかな？

作		よみ	谷		よみ	言		よみ	形		よみ
		つくさく する			たに (コク)			こいゴ うゲン			かたギ ちケ ちヨ ウ
れいぶん	ことば	作	れいぶん	ことば	谷	れいぶん	ことば	言	れいぶん	ことば	形
ごはんを作る。 本の作しや	作者 作業 工作		谷川 谷底	谷川 谷底		でん言ゲーム やさしい言い方をする。	言葉 伝言 宣言		丸い形のかがみ 人形のふく	人形 花形 四角形	
	かくすう		かくすう		かくすう	かくすう	かくすう		かくすう		かくすう
	7		7		7		7		7		7

工こう

作さく




谷たに

川がわ

言い

言う

言う

よみかたにきをつけて



人にん

形ぎょう

走		よみ	声		よみ	図		よみ	社		よみ
		はし ソウ る			(こわ) こえ セイ			ほ トズ か る			やし ろ シヤ
れいぶん	ことば	走	れいぶん	ことば	声	れいぶん	ことば	図	れいぶん	ことば	社
とき きよう 走に 出る。	き よう 走 小 走 り	走 走	声 こえ が 大 き い。	歌 声 声 援 名 声	声 声	地 図 で し ら べ る。	図 工 図 書 室 地 図	図 図	家 の 近 く に あ る お 社	神 社 社 会 社 長	社 社
	かく すう			かく すう		かく すう	かく すう		かく すう	かく すう	
	7			7		7			7		

走 はし
る



歌 うた

声 ごえ



古 ふる
い ち
地

図 ず



神 じん

社 じゃ

の 鳥居
とりい



麦		よみ むぎ (バク)	売		よみ うりる (バイ)	弟		よみ おとうと (テイ)	体		よみ からだ (タイ)
れいぶん	ことば	麦	れいぶん	ことば	売	れいぶん	ことば	弟	れいぶん	ことば	体
麦むぎ パンは小麦からできている。 麦わらぼうしが風でとぶ。	小麦 こむぎ 麦茶 むぎぢゃ	麦	新はつ売のおかし 本を売る。	販売 はんばい 売店 ばいてん 発売 はつばい	売	弟のおふく 三兄弟	兄弟 きょうだい 師弟 してい	弟	体がやわらかい。 体そうせん手	体育 たいく 体操 たいそう	体
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	7			7			7			7	



小麦
こむぎ



じどうはん
売
ばい
き

妹 いもうと
姉 あね
弟 おとうと
兄 あに

きょうだいを
あらわすかん字

体 からだ
休 きゆう

「体」と「休」
どこがちがうかな？



岩		よみ	画		よみ	里		よみ	来		よみ
		い わ ガ ン			カ ク ガ			さ と リ			き こ ま す ライ く る こ い ない
れいぶん	ことば	岩	れいぶん	ことば	画	れいぶん	ことば	里	れいぶん	ことば	来
岩 ^{がん} 岩 ^{いわ} 場 ^ば でかにをつかまえた。 岩 ^{がん} えんであじをつける。	岩 ^{いわ} 山 ^{やま} 岩 ^{いわ} 場 ^ば 岩 ^{がん} 塩 ^{えん}	岩	えい ^{えい} 画 ^が を見る。 計 ^{けい} 画 ^{かく} がうま ^{うま} くいく。	画 ^が 面 ^{めん} 計 ^{けい} 画 ^{かく} 画 ^が 用 ^{よう} 紙 ^し	画	里 ^{さと} 山 ^{やま} でくらす。 千 ^{せん} 里 ^り の道 ^{みち} も一 ^い 步 ^{っぽ} から	一 ^{いち} 里 ^り 里 ^{さと} 帰 ^{かえ} り 里 ^{さと} いも	里	おきやく ^{おきやく} さん ^{さん} が来 ^く る。 また来 ^{らい} 年 ^{ねん} も会 ^あ おう。	来 ^{らい} 月 ^{げつ} 来 ^{らい} 年 ^{ねん} 来 ^{らい} 客 ^{きやく}	来
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	8			8			7			7	

岩^{いわ}
場^ば



画^が



用^{よう}紙^し

里^{さと}



いも

来^きます
来^こない
来^くる
来^きた



「来」はしたにくる
ひらがなでよみかたが
かわるよ。

知		よみ	姉		よみ	国		よみ	京		よみ
		しーる チ			あね シ			くに コク			(ケイ) キヨウ
れいぶん	ことば	知	れいぶん	ことば	姉	れいぶん	ことば	国	れいぶん	ことば	京
物知りの友だち 人工知のう	知しき 物知り 知人		わたしには二人の姉がいる。 姉と妹	姉上 姉さん *とくべつな よみかた		外国人と話す。 国の名まえをおぼえる。	国民 北国 国語		東京をかん光する。 京りよう理を食べる。	東京 上京 京都	
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	8			8			8			8	

知

り合



知

人

おなじいみだよ

姉

さん

とくべつなよみかた



国

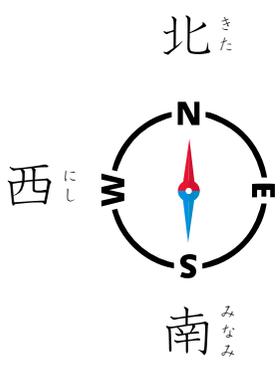
き

京

スカイツリー



東		よみ	店		よみ	直		よみ	長		よみ
		ひがし トウ			みせ テン			な た な な お お お る す る			なが い チヨウ
れいぶん	ことば	東	れいぶん	ことば	店	れいぶん	ことば	直	れいぶん	ことば	長
東北地方 とうほくちほう ひがし 東から日がのぼる。	東西 とうざい 東側 ひがしがわ 東京 とうきょう		店の人が聞く。 みせ 店の しょう 店が いを 歩く。 ある	店先 みせさき 開店 かいてん 店長 てんちやう		なか直りする。 なか 直り する。 しょう 正直に 話す。 はな	正直 しょうじき すい直 ちよく 直線 ちよくせん		しん長が高い。 しん 長が 高い。 なが 長ぐつ をは いた ねこ。	校長 こうちやう 身長 しんちやう 長さ なが	
かくすう	かくすう		かくすう	かくすう		かくすう	かくすう		かくすう	かくすう	
8	8	8	8	8	8	8	8				

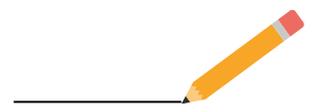


東
ひがし

店
みせ

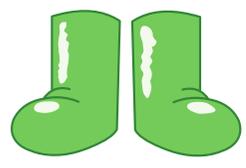


直
ちよく



せんをかく。

長
なが



ぐつ

<h1>活</h1>		よみ カツ	<h1>海</h1>		よみ うみ かい	<h1>科</h1>		よみ カ	<h1>夜</h1>		よみ よる
れいぶん	ことば	活	れいぶん	ことば	海	れいぶん	ことば	科	れいぶん	ことば	夜
妹は生活のじゆぎよう 妹は活ばつだ。	生活 活動		日本海 海がわの地いき	理科 科学 教科書		すきな科目は国語です。 教科書を忘れる。	夜中 夜ごはんを食べる。		前夜 夜ごはん 夜風		
かくすう 9	かくすう 9		かくすう 9	かくすう 9		かくすう 8					

「みず」をあらわすよ



活
ぱつ



海
うみ
に行く。



教
きよう
科
か
書
しょ

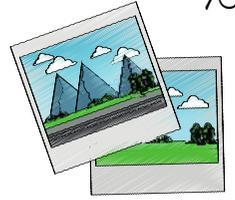


夜
よ
空
ぞら

室		よみ	思		よみ	後		よみ	計		よみ
		シツ (むろ)			シ おも			コゴ のち うしろ あとし あと (おくれ)			ケイ はか らう
れいぶん	ことば	室	れいぶん	ことば	思	れいぶん	ことば	後	れいぶん	ことば	計
おん室 <small>しつ</small> で花 <small>はな</small> をそだてる。	教室 <small>きょうしつ</small> 室内 <small>しつない</small>	室	夏休み <small>なつやすみ</small> の思 <small>おも</small> い出 <small>で</small>	思考 <small>しこう</small> 意思 <small>いし</small> 思 <small>おも</small> い出 <small>で</small>	思	午後 <small>ごご</small> 最後 <small>さいご</small> 後半 <small>こうはん</small>	一回 <small>いちがい</small> しにする。	後	時計 <small>とけい</small> を見る。	計算 <small>けいさん</small> 時計 <small>とけい</small> 計画 <small>けいかく</small>	計
しよくいん室 <small>しつ</small> に入る。		室	自分の意 <small>い</small> 思 <small>し</small> をつたえる。		思		一ばん後 <small>うしろ</small> にならぶ。	後	タイムを計 <small>はか</small> る。		計
	かくすう			かくすう						かくすう	
	9			9						9	



教きょう室しつ



のしやしん
思おもい出で

前まえ 後あと

「後」と「前」は
はんたいのいみだよ。



めざまし時と

計けい

食		よみ	春		よみ	秋		よみ	首		よみ
		たーくー べる			はる			あき			くび
れいぶん	ことば	食	れいぶん	ことば	春	れいぶん	ことば	秋	れいぶん	ことば	首
すきな食べもの きゆう食の時間	食堂 大食い 食べ物		はるやす 春休み 新春 春風	はるやす 春休み 新春 春風		しゅうぶん 秋分の日 スポーツの秋	しゅうかん 春夏秋冬 秋晴れ		日本の首とは東京だ。	首かざり 首都	
かくすう			かくすう		かくすう		かくすう		かくすう		
9			9		9		9		9		

「春が来るよ」のお知らせだよ

冬から春になるじきに、はじめてふくあたたかくて強い南からふく風のこと。

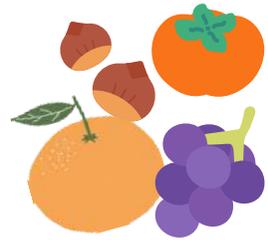
春

いちばん



食

よくの秋



実りの秋

秋

首

かざり



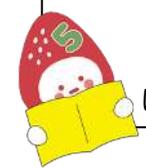
昼		よみ	茶		よみ	前		よみ	星		よみ
		ひる チュウ			(サ) チャ			まえ ゼン			ほし セイ (シヨウ)
れいぶん	ことば	昼	れいぶん	ことば	茶	れいぶん	ことば	前	れいぶん	ことば	星
昼ねの時間 ひる ちゆうしよく 昼食をとる。	昼休み ちゆうや 昼夜 ちゆうしよく 昼食		お茶をのむ。 ちや 茶色のクレヨン ちやいろ	紅茶 こうちや 茶色 ちやいろ 茶わん ちや		名前をつける。 なまえ 午前九時 ごぜんくじ	前回り まえまわ 前回り ごぜん 前半 ぜんはん		ながれ星を見つける。 ほし かたち 星の形をしている。	星座 せいざ 流れ星 なが ほし 火星 かせい	
かくすう			かくすう		かくすう			かくすう			
9			9		9			9			



昼
ひる
ね



茶
ちや
りよく

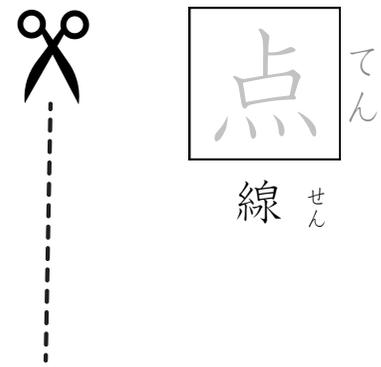
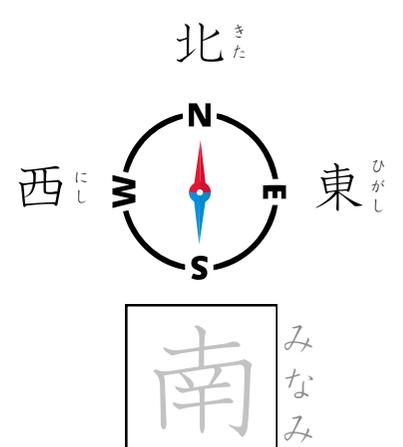
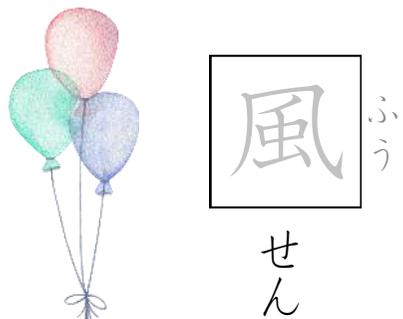
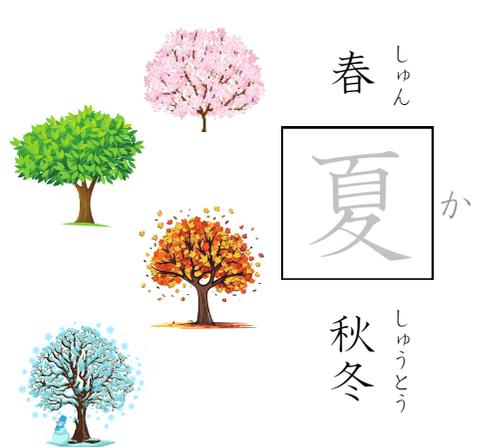


後
あと
前
まえ
「前」と「後」は
はんたいのいみだよ。



星
ほし
ながれ

夏		よみ	風		よみ	南		よみ	点		よみ
		な(ゲ)カ つ			か か ぎ			フ ウ			ナ ン
れいぶん	ことば	夏	れいぶん	ことば	風	れいぶん	ことば	南	れいぶん	ことば	点
夏はあつい。 春夏秋冬	夏休み 夏服 初夏		つめたい北風がふく。 風船がとんでいった。	風力 風船 北風		南国のフルーツ 南風がふく。	南風 南北 南国		百点まん点 点線にそってハサミで切る。	満点 点線 点火	
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	10			9			9			9	



原		よみ	帰		よみ	記		よみ	家		よみ
		はら ゲン			かえ キ かえー する			しる キ ーす			やい ケカ え
れいぶん	ことば	原	れいぶん	ことば	帰	れいぶん	ことば	記	れいぶん	ことば	家
原 <small>げん</small>	野原 <small>のほら</small>	原	三時 <small>さんじ</small> に帰 <small>かえ</small> たくする。	帰宅 <small>きたく</small>	九九 <small>くく</small> をあん記 <small>き</small> する。	日記 <small>にっき</small> に記 <small>しる</small> す。	日記 <small>にっき</small>	記 <small>き</small>	家 <small>いえ</small> の近 <small>ちか</small> くをさん歩 <small>ほ</small> する。	家族 <small>かぞく</small>	家 <small>か</small>
原 <small>げん</small> つぱであそぶ。	原因 <small>げんいん</small>	原	友 <small>とも</small> だちと帰 <small>かえ</small> る。	帰り道 <small>かえみち</small>			記念 <small>きねん</small>	記 <small>き</small>	家 <small>か</small> ぞくで出 <small>で</small> かける。	家来 <small>けらい</small>	家 <small>か</small>
原 <small>げん</small> こう用紙 <small>ようし</small> に書 <small>か</small> く。		原					暗記 <small>あんき</small>	記 <small>き</small>		家主 <small>やぬし</small>	家 <small>か</small>
	かくすう									かくすう	
	10									10	

の
原 はら

日記 にっき

家 いえ
に



をかく。

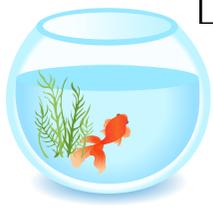


帰 かえ

る。

魚		よみ	馬		よみ	通		よみ	書		よみ
		さうギ かおヨ かな			まうバ ま			かとおツ よおーウ ーする			かシ ーヨ く
れいぶん	ことば	魚	れいぶん	ことば	馬	れいぶん	ことば	通	れいぶん	ことば	書
魚やで買 <small>か</small> いものをする。 魚市場を見学 <small>けんがく</small> する。	とび魚 <small>うお</small> 金魚 <small>きんぎよ</small> 魚釣り <small>さかなつ</small>		馬車 <small>ばしや</small> 絵馬 <small>えま</small> 乗馬 <small>じようば</small>	大通りへとつづく道 <small>みち</small> 。 じゆう <small>おとお</small> に通 <small>かよ</small> う。		通学 <small>つうがく</small> 大通り <small>おとお</small> 通信 <small>つうしん</small>	教科書をひらく。 手紙 <small>てがみ</small> を書く <small>か</small> 。		教科書 <small>きようかしよ</small> 書き初め <small>か</small> 読書 <small>どくしよ</small>		
	かくすう			かくすう			かくすう		かくすう		
	11			10			10		10		

金きん
魚ぎよ



馬ば
車しゃ



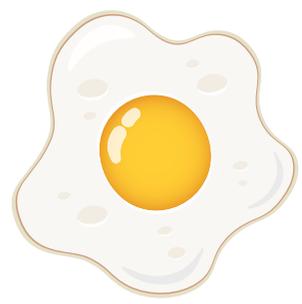
× 通 ○ 通
したにつきぬけるよ。



通とお
る

書か
春きぞめ

黒		よみ	黄		よみ	教		よみ	強		よみ
		くく くろくろ い			(き) オウ (コウ)			キヨウ おし おそ わえる			(ゴウ) つよ つよ つよ める いる
れいぶん	ことば	黒	れいぶん	ことば	黄	れいぶん	ことば	教	れいぶん	ことば	強
白黒つける。	黒板 黒ねこ 真っ黒		卵黄 黄色 黄ばみ	父にべん強を教わる。 教室をそうじする。		教室 教育 教え	毎日本コツコツとべん強する。 雨が強まる。		勉強 強がり 強敵		
かくすう			かくすう			かくすう			かくすう		



たまごの
黄
み

黒
ばん



教
室

強
い雨



船		よみ	雪		よみ	週		よみ	細		よみ
		ふふ なね せん			ゆき せつ			シユウ			こま ほそ さい か かる い
れいぶん	ことば	船		れいぶん	ことば	週		れいぶん	ことば	細	
船出をいわう。 ふうでて	船たび せんちやう 船長	新雪にあしあとをつける。 しんせつ		毎週月よう日 まいしゅう	一週間 いっしゅうかん	細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが		細ぼう心細い ほそぼうこころほそ	細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが	細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが	
ごうかきやく船でのたび せん	かくすう	チームたいこう雪合せん ゆきがっ		今週 こんしゅう	今週 こんしゅう	細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが		細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが	細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが	細かい作ぎようがとくいだ。 ほそなが	

船 ふうね



雪 ゆき

だるま



「雨」じゃないよ
雪

つなげてかかないよ
週



一週 いっしゅうかん

間 かん

細 ほそ

いと



理		よみ	野		よみ	鳥		よみ	組		よみ
		り			の ヤ			とり チヨウ			くくソ みーむ
れいぶん	ことば	理	れいぶん	ことば	野	れいぶん	ことば	鳥	れいぶん	ことば	組
せいり 母はりよう理が上手だ。 せいりせいとんする。	りようしつ 美容室 りゆう 理由 りか 理科		ひろ 広い野原 て にが手な野さいがある。	やさい 野菜 やがい 野外 のほら 野原		とり 鳥のなき声	やちよう 野鳥をかんさつする。		そ 大きな組しき	にねんいちくみ 二年一組	
	かくすう			かくすう			かくすう		かくすう		

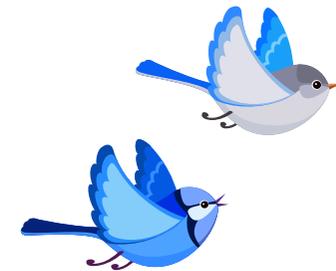
ちよう

理

はらうよ。



する。



野鳥

やちよう

組

「目」じゃないよ



赤

組

ぐみ

と白

組

ぐみ

場		よみ	間		よみ	絵		よみ	雲		よみ
		ば ジョウ			ま あいだ			エ カイ			くも ウン
れいぶん	ことば	場	れいぶん	ことば	間	れいぶん	ことば	絵	れいぶん	ことば	雲
うんどう場へむかう。 場しよをとる。	場所 場外 広場		人間の体 食事の間はテレビを見ない。	仲間 時間 人間		絵画 絵の具 絵本	黄色い絵の具 絵本を読む。		雲海 雨雲 積乱雲	雲海を見る。 雨雲が近づいて来た。	
	かくすう			かくすう		かくすう		かくすう		かくすう	
	12			12		12		12		12	

すな

場



聞 間

ぶん あいだ

「間」と「聞」
にてるよね。



絵

え

のぐ



雲

くも

「雨」じゃないよ



<h1>道</h1>		よみ みち ドウ	<h1>答</h1>		よみ こた トウ こた え	<h1>朝</h1>		よみ あさ チョウ	<h1>晴</h1>		よみ は セイ られる
れいぶん	ことば	道	れいぶん	ことば	答	れいぶん	ことば	朝	れいぶん	ことば	晴
さか 道を下る。	道しるべ 道徳		しつもん の答え	答案 回答 応答		早朝 朝食 朝日	朝の会 早朝に目がさめた。		晴れ時々くもり	晴天 晴れ 気晴らし	
かくすう	12		かくすう	12		かくすう	12		かくすう	12	

道 (みち) しるべ

つなげてかかないよ

答 (こた) え

「竹」と「合」をあわせたかたちだよ

竹 + 合 = 答

今朝 (けさ)

とくべつなよみかた

晴 (は) れ

遠		よみ	園		よみ	番		よみ	買		よみ
		とおい エン			(その) エン			バン			かう バイ
れいぶん	ことば	遠	れいぶん	ことば	園	れいぶん	ことば	番	れいぶん	ことば	買
遠くはなれた国 遠足がたのしみだ。	遠出 遠足 遠近		大きな公園 遠足でどうぶつ園に行く。	公園 園長 動物園		テレビ番組 じゅん番にならぶ。	番組 一番 順番		母と買い物に行く。 ノートを買う。	売買 買い物	
	かくすう			かくすう			かくすう		かくすう		
	13			13			12			12	

遠
とお
い

× とう
○ とお
遠い

よみかたにちゅうい




どうぶつ
園
えん



一
番
いち
ばん



買
か
いものかご

算		よみ	語		よみ	歌		よみ	話		よみ
		サン			かゴ かた らう			うカ うた う			はワ はな し
れいぶん	ことば	算	れいぶん	ことば	語	れいぶん	ことば	歌	れいぶん	ことば	話
計算がとくいだ。 足し算をならう。	足し算 計算 予算		えい語のべん強をする。 ゆめを語る。	国語 日本語 語りべ		歌詞 歌声 校歌	話だいの本を読む。 そ父のおかし話。		おかし話 通話 電話		
	かくすう			かくすう			かくすう			かくすう	
	14			14			14			13	

けい
い
算
き



国
語
の教科書



鳥
が
歌
う



黒電
話
わ



曜		よみ	顔		よみ	頭		よみ	親		よみ
		ヨウ			かお ガン			あたま (かしら) ズ トウ			おや シン したーしい したーしい むい
れいぶん	ことば	曜	れいぶん	ことば	顔	れいぶん	ことば	頭	れいぶん	ことば	親
六曜が書いてあるカレンダー	日曜日にゆう園地へ行く。		月曜日 七曜日 黒曜石	朝おきて顔をあらう。		洗顔 笑顔 顔面	頭つうがする。		一頭 先頭 頭脳	親子リレーにさんかする。	
	かくすう			かくすう		かくすう		かくすう			
	18			18		16		16			

曜日

水木金土
日月火

一週間

